



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月12日

上場会社名 ダイニック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3551 URL http://www.dynic.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大石 義夫  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役財務部門統括 (氏名) 新家 隆 (TEL) 03-5402-3132  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,043	△8.7	132	△42.0	85	△69.8	44	△78.3
2020年3月期第1四半期	9,902	0.3	228	△7.9	280	△9.7	204	△16.4

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △114百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 △478百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	5.22	—
2020年3月期第1四半期	24.07	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	52,840	18,899	35.2
2020年3月期	52,752	19,267	35.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 18,601百万円 2020年3月期 18,863百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 1. 2020年3月期期末の配当金30円は、創立100周年記念配当を含んでおります。

2. 2021年3月期の配当予想につきましては未定です。決定次第お知らせいたします。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大により現時点において当社グループの事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから、未定とさせていただきます。業績予想につきましては、今後開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	8,504,747株	2020年3月期	8,504,747株
2021年3月期1Q	30,177株	2020年3月期	30,177株
2021年3月期1Q	8,474,570株	2020年3月期1Q	8,474,599株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた緊急事態宣言の発出に伴う、外出自粛・休業要請等により、企業活動や個人消費が大きく制限され、景気が急速に悪化しました。今後は景気の更なる下振れリスクについて注視が必要な状態となりました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、お取引先をはじめとして関係者の皆様と従業員の安全を最優先に考えた対策をとり事業活動を進めてまいりました。コロナ禍によるイベントの中止や各方面での生産休止等の影響は大きく、大幅な減収減益となりました。

その結果、売上高は9,043百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。利益面につきましては、営業利益が132百万円（前年同四半期比42.0%減）、経常利益が85百万円（前年同四半期比69.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は44百万円（前年同四半期比78.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して88百万円増加し、52,840百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が221百万円、商品及び製品が298百万円、建設仮勘定が292百万円増加し、現金及び預金が634百万円減少したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して456百万円増加し、33,941百万円となりました。これは主に、短期借入金が460百万円、長期借入金が335百万円増加し、支払手形及び買掛金が111百万円、未払法人税等が109百万円、賞与引当金が130百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して368百万円減少し、18,899百万円となりました。これは主に利益剰余金が210百万円、為替換算調整勘定が131百万円減少したことなどによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染拡大により現時点において当社グループの事業活動への影響を合理的に算定することが困難であることから、未定とさせていただきます。業績予想につきましては、今後開示が可能になった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,535,666	2,901,313
受取手形及び売掛金	8,140,848	8,362,235
電子記録債権	3,943,273	3,922,690
商品及び製品	3,958,629	4,257,055
仕掛品	1,142,066	1,185,296
原材料及び貯蔵品	2,229,433	2,177,218
その他	482,420	683,198
貸倒引当金	△86,694	△85,963
流動資産合計	23,345,641	23,403,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,290,838	16,292,619
減価償却累計額	△11,047,294	△11,093,832
建物及び構築物(純額)	5,243,544	5,198,787
機械装置及び運搬具	22,952,119	22,859,098
減価償却累計額	△19,278,253	△19,324,677
機械装置及び運搬具(純額)	3,673,866	3,534,421
工具、器具及び備品	2,985,053	2,992,882
減価償却累計額	△2,592,189	△2,622,376
工具、器具及び備品(純額)	392,864	370,506
土地	10,218,806	10,136,564
リース資産	306,802	322,223
減価償却累計額	△143,575	△150,834
リース資産(純額)	163,227	171,389
使用権資産	330,888	314,757
減価償却累計額	△59,312	△67,985
使用権資産(純額)	271,576	246,772
建設仮勘定	124,992	417,061
有形固定資産合計	20,088,875	20,075,500
無形固定資産		
のれん	56,404	52,644
その他	59,092	59,422
無形固定資産合計	115,496	112,066
投資その他の資産		
投資有価証券	5,020,336	5,098,068
退職給付に係る資産	99,516	123,226
繰延税金資産	533,844	535,820
投資不動産	3,373,588	3,373,774
減価償却累計額	△976,262	△987,496
投資不動産(純額)	2,397,326	2,386,278
長期貸付金	2,465	2,390
その他	1,189,476	1,144,046
貸倒引当金	△40,716	△40,562
投資その他の資産合計	9,202,247	9,249,266
固定資産合計	29,406,618	29,436,832
資産合計	52,752,259	52,839,874

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,656,262	7,545,608
短期借入金	13,714,187	14,173,717
リース債務	107,031	104,924
未払法人税等	191,310	82,145
賞与引当金	423,114	293,038
役員賞与引当金	24,920	19,058
環境対策引当金	6,248	—
設備関係支払手形	447,433	429,019
その他	1,040,101	1,090,775
流動負債合計	23,610,606	23,738,284
固定負債		
長期借入金	5,994,494	6,329,321
リース債務	340,380	334,298
繰延税金負債	1,245,888	1,290,911
再評価に係る繰延税金負債	1,298,595	1,298,595
環境対策引当金	9,389	9,309
関係会社整理損失引当金	209,102	168,960
退職給付に係る負債	488,891	491,388
その他	288,107	280,204
固定負債合計	9,874,846	10,202,986
負債合計	33,485,452	33,941,270
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,795,651	5,795,651
資本剰余金	944,696	944,696
利益剰余金	8,677,311	8,467,330
自己株式	△32,780	△32,780
株主資本合計	15,384,878	15,174,897
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,100,045	1,172,761
土地再評価差額金	2,799,017	2,799,017
為替換算調整勘定	△238,612	△369,208
退職給付に係る調整累計額	△182,395	△176,892
その他の包括利益累計額合計	3,478,055	3,425,678
非支配株主持分	403,874	298,029
純資産合計	19,266,807	18,898,604
負債純資産合計	52,752,259	52,839,874

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	9,901,819	9,043,400
売上原価	8,049,826	7,393,540
売上総利益	1,851,993	1,649,860
販売費及び一般管理費	1,624,198	1,517,802
営業利益	227,795	132,058
営業外収益		
受取利息	3,854	5,976
受取配当金	55,544	54,881
受取賃貸料	50,084	49,579
為替差益	3,938	—
雑収入	34,210	42,061
営業外収益合計	147,630	152,497
営業外費用		
支払利息	49,256	46,884
為替差損	—	108,646
雑損失	46,059	44,452
営業外費用合計	95,315	199,982
経常利益	280,110	84,573
特別利益		
固定資産売却益	400	188
補助金収入	—	34,126
特別利益合計	400	34,314
特別損失		
固定資産処分損	3,734	3,563
投資有価証券評価損	—	1,892
新型コロナウイルス感染症による損失	—	31,091
特別損失合計	3,734	36,546
税金等調整前四半期純利益	276,776	82,341
法人税等	72,030	87,048
四半期純利益又は四半期純損失(△)	204,746	△4,707
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	731	△48,963
親会社株主に帰属する四半期純利益	204,015	44,256

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	204,746	△4,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△764,875	72,716
為替換算調整勘定	75,844	△176,402
退職給付に係る調整額	2,843	5,503
持分法適用会社に対する持分相当額	3,527	△11,076
その他の包括利益合計	△682,661	△109,259
四半期包括利益	△477,915	△113,966
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△485,433	△8,121
非支配株主に係る四半期包括利益	7,518	△105,845



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	4,142,714	3,326,775	1,699,912	9,169,401	732,418	—	9,901,819
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,418	1,372	99	44,889	239,594	△284,483	—
計	4,186,132	3,328,147	1,700,011	9,214,290	972,012	△284,483	9,901,819
セグメント利益	271,057	51,896	110,892	433,845	24,086	△230,136	227,795

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファンシー商品及び運送・庫内整理等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△230,136千円には、セグメント間取引高消去16,906千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△247,042千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	印刷情報 関連事業	住生活 環境関連 事業	包材関連 事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	3,822,911	2,885,569	1,736,406	8,444,886	598,514	—	9,043,400
セグメント間の内部売上高 又は振替高	67,455	84	16	67,555	249,643	△317,198	—
計	3,890,366	2,885,653	1,736,422	8,512,441	848,157	△317,198	9,043,400
セグメント利益又は損失(△)	201,442	△20,750	146,749	327,441	18,923	△214,306	132,058

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ファンシー商品及び運送・庫内整理等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△214,306千円には、セグメント間取引高消去12,858千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△227,164千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

2020年7月29日に当社滋賀工場にて火災が発生いたしました。現在、被害状況について精査中のため、当該事象の影響額を合理的に見積もることは困難な状況であります。